

## 平成 28 年度 第 1 回豊橋技術科学大学同窓会役員会 議事録

日時:平成 28 年 5 月 11 日 (水) 18:00~22:30

場所:豊橋技術科学大学 C 棟 2 階 C-204 会議室

出席者:古野会長、高島顧問

1 系:関下、戸高、安部、田崎

2 系:稲田

3 系:山本、加藤

4 系:栗田

5 系:岡辺

海外同窓会:蒲原、Tan、Soda

### 配布資料

- 資料 1:平成 28 年度役員名簿
- 資料 2:HP&ML 活動報告 (1 系)
- 資料 3:会報活動報告 (2 系)
- 資料 4:援助活動報告&計画 (3 系)
- 資料 5:事務局・役員会・総会活動報告&計画 (4 系)
- 資料 6:海外同窓会活動計画 (海外同窓会)
- 資料 7:平成 27 年度決算案&平成 28 年度予算案 (5 系)
- 資料 8:開学 40 周年記念各系同窓会企画 (1 系、2, 3 系合同)
- 資料 9:TUT 同窓会インドネシア支部設立準備報告 (山本副会長)

### 議事

#### 1. 平成 28 年度役員名簿の確認

稲田副会長から、資料 1 について説明があり、原案通り承認された。

#### 2. 海外同窓会について

1 系関下から、資料 6 に基づき、平成 28 年度海外同窓会活動計画について説明がなされた。海外同窓会サポート体制について、関下・蒲原・Tan・Soda の 4 名が担当することになった (担当者リストから山本・稲田副会長の名前を削除)。今年度活動を開始する国として、中国 (継続)・韓国・ミャンマー・モンゴルが計画されていることが説明された。各国支部に対して Web 名簿システムへの登録を海外同窓会担当者から依頼することが確認された。予算案について説明がなされ、支援体制は各系同窓会活動支援と同様に行うことが確認された。3 機関連携事業との関連は、稲田副会長も含めて進めていくことが確認された。既に準備が

進んでいる5カ国(マレーシア・タイ・ベトナム・ラオス・インドネシア)についても各国の活動状況の情報収集を行い、活発な活動を期待することが確認された。高嶋顧問から各国代表を日本に招集することについて提案がなされ、50万円程度の予算を計上して、高嶋顧問が対応することが確認された。

### 3. 役割分担について

稲田副会長から、資料1に基づき、同窓会活動の役割分担について、従来のローテーション制から固定制に変更することについて提案があり、承認された。

具体的な役割分担は以下の通り。

新1系:名簿・HP&ML

新2系:事務局・役員会・総会(副会長所属系)

新3系:会報

新4系:援助活動

新5系:会計

上記の変更には会則の変更が伴うため、総会の議決が必要であることが確認された。

### 4. HP&ML 活動報告

1系田崎から、資料2に基づき、HP&ML活動について報告がなされた。HPについてHPの改訂が行われ、40周年記念募金事業に向けた振込先情報更新を行うことが確認された。MLについて最新データに更新することが確認された。

Web名簿システムについて、特に新系卒業者の対応について議論がなされた。情報未登録者に関する情報収集が困難であることが問題であり、継続して議論することが確認された。大学との名簿共有化については、山本副会長と総務課との間で検討されていることが確認された。可能な限り各系で個別に対応することが望ましい。

### 5. 会報活動報告

稲田副会長から、資料3に基づき、会報活動について報告があった。会報No.32を5月中旬に完成させることが確認された。No.33についても5月中の入稿が確認された。No.34の準備スケジュールが確認された。

### 6. 援助活動報告

3系加藤から、資料4に基づき、援助活動報告があった。

### 7. 事務局・役員会・総会活動報告

4系栗田から、資料5に基づき、事務局・役員会・総会活動報告があった。

#### 8. 平成 27 年度決算案&平成 28 年度予算案

稲田副会長から、資料 7 に基づき、平成 27 年度決算および平成 28 年度予算について説明がなされた。同窓会入会金・終身会費未納者へ対応することが確認された。開学 40 周年記念各系同窓会についての予算は、従来の援助活動（懇親会・パーティー開催支援）とは別枠で考えることが確認された。

#### 9. 開学 40 周年記念事業への同窓会の参画について

寄付事業について、同窓会としては、同窓生からの寄付を含めて 1000 万円を想定し、同窓会からの支出を上限 400 万円とすることが確認された。また、同窓会から同窓生にメールで寄付依頼をする際、使途が明確化されていることが望ましいことが確認された。開学 40 周年記念各系同窓会の準備状況について、各系担当者から説明がなされた。

#### 10. 同窓会会長賞（仮）の創設について

古野会長から、同窓会会長賞の創設について提案がなされ、学部卒業時に大学院進学者を対象として、優秀な学生を各系の裁量で選出して、賞金 2 万円を贈呈することが決定した。各系の割り当て人数は以下の通り。

1 系:6 名、2 系:4 名、3 系:4 名、4 系:3 名、5 系:2 名

#### 11. オープンキャンパスについて

稲田副会長から、オープンキャンパスについて説明がなされ、講演会の開催と集いの部屋の開設が昨年度同様に行われることが確認された。講演者の選出は古野会長・高嶋顧問、講演会会場の準備などの事務作業は 5 系岡辺・稲田副会長が担当することが決定した。

#### 12. 総会について

古野会長より、総会開催日程について説明がなされ、7/9（土）に開催することが決定した。5 月中に同窓生にメールで開催を周知し、追って議題についても事前に案内することが確認された。会則改訂については稲田副会長が起案することが確認された。

#### 13. TUT 同窓会インドネシア支部設立準備報告

山本副会長から、資料 9 に基づき、TUT 同窓会インドネシア支部設立準備について報告がなされた。

以上